

Kandai Style

2016.3 Vol.448
関西大学通信



卒業記念特集!!

私の自慢の先輩を
紹介します。

今月の表紙：卒業される皆さん

応援団 つながり



先輩からの感謝のメッセージ

メッセージありがとうございます!
1年次生のときから明るく、元気な大梅は
まさにチアリーダーらしい子だなと
思っていました。今年はそんな彼女が
部長として、HELIOSのみんなを
引っ張っていってくれると思います!
頑張ってね!

法学部4年次生
深田晋平さん

感謝の気持ちを 忘れない。偉大な先輩です。

文学部3年次生 大梅志帆さん

練習も厳しく、演奏演舞では自分のことで精一杯になってしまふ私たちに「観てくれる人たちあってこそ俺たちだ。感謝の気持ちを忘れるな」と常に励んでくださった深田先輩。部活をはじめ、いろいろな相談にも親身になって応じてくださり、とても頼りにしていました。これからも人に、感謝の気持ちを持ち続ける深田先輩でいてください。そして先輩の思いを引き継ぎ、成長した私たちをぜひ見てください。



体育会空手道部 つながり



先輩からの感謝のメッセージ

監督をはじめ、これからもみんなで笑顔いっぱいの空手道部にしてください。これから先、いろいろなことがあると思いますが、最後まで諦めずに積み重ねて努力すればいつかは必ず実ります。
頑張ってください!

文学部4年次生
清水希容さん

空手道・形の世界有数の選手で 雲の上の存在なのに、 普段は気さくに話し掛けてくれる、 憧れの先輩です。

総合情報学部2年次生 野路実咲さん

体育会空手道部の希容先輩は、オーラがあり最初は緊張したのですが、練習を離れると女子トークで盛り上がるなど、優しくて素敵な先輩です。しなやかさとスピード、パワーを併せ持つ先輩の練習を見近で見たときは、感動しました。自分に厳しい先輩に接するうち、私も考え方が変わりました。忙しい合い間にも技のアドバイスをくれるなど、周囲にも目を配る完璧な先輩です。これからも、世界の舞台に羽ばたいて、活躍してください。

卒業記念特集!!

私の 自慢の先輩を 紹介します。

卒業記念特集として、今号では4ページにわたり、後輩から、お世話になった自慢の先輩を紹介してもらいました。

体育会水上競技部 つながり



先輩からの感謝のメッセージ

水泳を頑張れるのもあと1年。
水泳だけでなく、
勉学、就活と悩むこともあります。
でも空本君は頑張り屋さんなので、
最後まで諦めず楽しんで欲しいです。
空本君の力に期待して、
ラスト1年応援しています。

最後まで諦めず新しいことに 挑む、すごい先輩です!

経済学部3年次生 空本直樹さん

水上競技部の先輩で、女子チームの中心的選手です。もともとは平泳ぎの選手で、全国大会にも出場されました。がタイムが伸び悩んだとき、平泳ぎから自由形に種目を切り替え、最終的には、全国の舞台で決勝にまで進むという成績を残されました。限られた大学4年間の中で常に新しいことにチャレンジし、諦めずに努力を続けるすごい先輩だと尊敬しています。今後はこれまでの経験を生かして、社会でも活躍されることを期待しています。



留学生別科のユニット つながり



先輩からの感謝のメッセージ

プラザ寮で一緒に暮らしてきた2年間を振り返るといろんなことがありましたね。どれもいい思い出です。
家族のようなユニットになれたのは、みんなのおかげ。ありがとうございます。
これからもお互い頑張っていこうね!

外国語学部4年次生
宮下杏奈さん

留学生別科のレジデント・アシスタント(RA) として、日本のお姉さんのようでした。

留学生別科 陳思涵さん

私たちユニット(7人)のRAとして、日本文化を教えてくれたり、いろいろと相談に乗ってくれたり助けてくれました。杏奈は穏やかで優しく、中国に留学経験があるので中国語が話せます。好きなアイドルをテレビで観ながら皆で歌ったりして、家族のように過ごしました。大学受験の前日に「大丈夫だよ」とメールをくれた時はうれしかったです。私は春から東京に行きますが、皆でディズニーランドに行きましょう!ずっと友達です。



商学部祭実行委員会 つながり



先輩からの感謝のメッセージ

「お疲れ様でーす!頑張っていきま商祭ー!」。
後輩の皆、素敵なお思い出ありがとうございました。
皆の笑顔を見て2014年度の委員長で良かつたと心から思いました。
重神竜を中心とした商祭の後輩全員が私の『自慢の後輩』です。

商学部4年次生
梅木将大さん

商学部祭実行委員長として 僕らを引っ張ってくれて ありがとうございました!

商学部3年次生 重神竜さん

第37回統一学園祭の商祭委員長として、強烈なリーダーシップで皆を引っ張ってくれた憧れの先輩です。その指導力に圧倒されました。最初に仲良くなったのは、商祭の皆でよく行くボウリングです。私が第38回の商祭の委員長として少しづらかっただ時に、梅木先輩のほうから「委員長には、委員長にしか分からないしないんどさがあるよな」と声を掛けられました。私も梅木先輩を見習って、次の委員長に声を掛けたいです。



ゼミ つながり



先輩からの感謝のメッセージ

はるにゃん(小林さん)をはじめ個性豊かな後輩たちからは、沢山の学びをもらいました。私も『頼もしいけど気取らず気張らずに、すぐ会いに行ける先輩』(アイドルじゃないよ。笑)で居続けられるよう頑張ります。

政策創造学部4年次生
上村彩由里さん

上司になってほしいくらい めっちゃ仕事のできる先輩です。

政策創造学部3年次生 小林春奈さん

ゼミの研究班が同じで、そのキャプテンをしていた上村さん。普段は彩由里さんと呼んでいます。なんでも知っていて頼もしく、みんなのお母さん的存在です。愛されキャラでいらっしゃるが、怒らない彩由里さんですが、眞面目なときは厳しく、仕事もできる人と評判です。これから就職されるかと思いますが、彩由里さんなら心配はいらないと思っています。彩由里さんらしく自分を出して、上村彩由里で勝負してほしいです。



ダンスサークルSBC つながり



先輩からの感謝のメッセージ

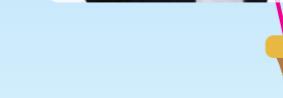
入部時から独創的なダンススタイルで目立っていた松浦さんは、今では後輩の指導、仲間を募ってのショー出演など、すっかり頼れる先輩になりました。その行動力を生かして今後も存分に活躍してほしいと思います。

社会学部4年次生
濱本創さん

ダンスサークルSBCの 憧れの先輩。ダンスも 統率力も尊敬しています。

社会学部2年次生 松浦克磨さん

プライベートでもダンスのインストラクターをしている創さんは、いろいろなジャンルのダンスを融合し、自分のスタイルを確立しています。普段の穏やかで、謙虚な姿からは思いもよらない躍動的なパフォーマンスにみんな魅了されています。特にセカンドジャンプは圧巻です!創さんのように、みんなのスキル向上につながるイベントを率先して企画できる先輩になれるよう頑張りたいです。



ラクロス同好会女子部 つながり



先輩からの感謝のメッセージ

夢に向かって奮闘している「今」が1番輝いている時です。つらい時には「夢に懸ける思い」を思い出し、真正面から立ち向かってください。嶋さんらしいいつもの笑顔で、ラストイイヤーをかけがえのない時間にしてください!

人間健康学部4年次生
中村奈々恵さん

ラクロス同好会女子部主将の中村先輩 (コートネーム:うみさん)は私の目標です。

人間健康学部3年次生 嶋春菜さん

ラクロスの新歓でお花見をしたのが、うみさんとの初対面でした。二人とも堺キャンパスで、小学校の先生を目指していて、教員採用試験のテキストをもらったり相談に乗ってもらったり、うみさんは私の目標でした。104人いる部の主将という激務の中、ラクロスも本当にうまくて、弱みや疲れも見せず、教採も現役で受かったうみさんを見て、「両立できるんだ」と勇気をもらい、私も頑張ってこれました。素敵なかずな先生として、これからも頑張ってください。ずっと応援しています!



総合情報学部でのランチ つながり



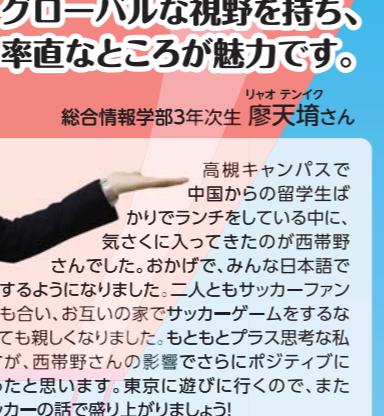
先輩からの感謝のメッセージ

廖さん、いつもありがとうございます。会う度に、自分にない視点から意見をくれるので刺激をもらっています。是非、東京でサッカーを見よう!!

総合情報学部4年次生
西蒂野蓮さん

グローバルな視野を持ち、率直なところが魅力です。

総合情報学部3年次生 廖天培さん



学生団体KUMC つながり



先輩からの感謝のメッセージ

しっかり者で誰からも愛され、頼んだ仕事を期待以上に仕上げてくれます。優しくて周りへの気遣いも、なんでもできる自慢の後輩です。これからも持ち前の明るさでいろんなことにチャレンジし続けていくね。卒業してもずっと応援しています!!

社会安全学部4年次生
岩竹萌美さん

発想力が違います! 皆をまとめる工夫がすごい!

社会安全学部3年次生 三浦彩乃さん

先輩はKUMC(Kansai University Muse for Citizen)という学生団体の代表を務めていました。約150人の大人数の団体だったため、互いの交流を深めるために、先輩の発案で月に1回の全体会議がスタート。みんなの参加意欲が湧くような工夫や、レクリエーションを取り入れて、全体への気配りがすごいと感じました。私が副代表のときも、相談に乗ってくれてアドバイスをしてくれました。先輩にはこれからも広い視野を生かして独自の発想力で頑張ってほしいと思います。



授業支援ステーションSA つながり



先輩からの感謝のメッセージ

大西さんは卒業生全員が信頼している人で、大変な仕事を任せることもあって、申し訳なかったのですが、完璧にこなしてくれました。

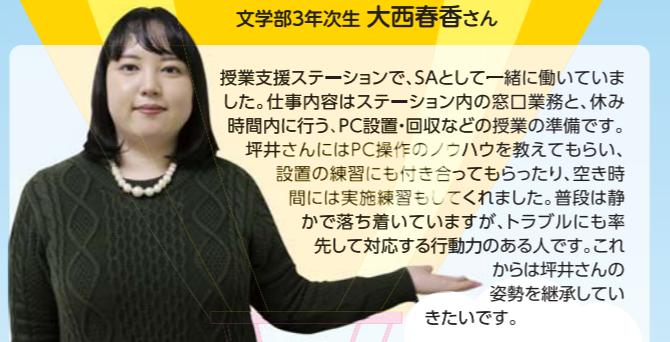
今後は後輩が増えて指導が大変かと思いますが、より良いステーション環境を作ってもらいたいです。

システム理工学部4年次生
坪井亮太さん

目配り気配りが行き届く! 落ち着いていて行動力もある先輩です。

文学部3年次生 大西春香さん

授業支援ステーションで、SAとして一緒に働いていました。仕事内容はステーション内の窓口業務と、休み時間内に行う、PC設置・回収などの授業の準備です。坪井さんにはPC操作のノフハウを教えてもらい、設置の練習にも付き合ってもらったり、空き時間には実施練習もしてくれました。普段は静かで落ちていますが、トラブルにも率先して対応する行動力のある人です。これからは坪井さんの姿勢を継承していきたいです。



建築研究会 つながり



先輩からの感謝のメッセージ

明るく元気な一面を持つ一方、現場では繊細な手つきでコンクリートを塗っていた姿が印象的です。建築にもひたむきで、製図室でも懸命に取り組む姿をよく見ます。建築という素晴らしい環境でこれからも頑張って、楽しんでほしいと思います。

環境都市工学部4年次生
阪井勇樹さん

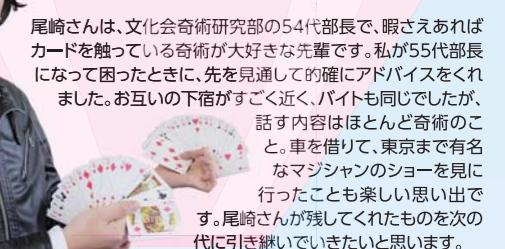
皆が好きな「くんくん」さんです!

環境都市工学部2年次生 山下遼介さん

先輩とは同じ建築学科のプロジェクトで親しくなりました。学部一の建築好きで、課題など分からぬことにも親身になって相談に乗ってくれます。親しみやすく、いじられキャラの先輩を、皆は「くんくん」または「くんくんさん」と呼んでいて、そんな先輩を嫌いな人なんて一人もいません。これまでの建築研究会を新体制にし、より活動的に展開させた先輩。これからは引き継いだ建築研究会を発展させ、レベルの高いものにしていきたいです。



尾崎さんは、文化会奇術研究部の54代部長で、暇さえあればカードを触っている奇術が大好きな先輩です。私が55代部長になって困ったときに、先を見通して的確にアドバイスをくれました。お互いの下宿がすごく近く、バイトも同じでしたが、話す内容はほとんど奇術のこと。車を借りて、東京まで有名なマジシャンのショーや見に行ったことも楽しい思い出です。尾崎さんが残してくれたものを次の代に引き継いでいきたいと思います。



関関COLORS(学生団体) つながり



先輩からの感謝のメッセージ

普段は謙虚で温厚ですが、興味があること、決めたことにはまっさら!な行動力が魅力。あれ?いつの間にインドに!?ということも(笑)溜めこむところが玉にきずなので、何かあったらこれからも相談してね。

政策創造学部4年次生
齊藤美結さん

アクティブでパワフルでアグレッシブなところを尊敬しています。

商学部3年次生 長谷川千佳さん



ボランティアセンター学生スタッフ つながり



先輩からの感謝のメッセージ

児島さんは、人懐こくて壁を作らず、意見をどんどんぶつけてきて、休日も一緒に遊ぶほど仲良くなりました。ずっとその自然体でいてくださいね。

文学部4年次生
三浦綾乃さん

ボランティアセンター学生 スタッフの代表として、常に皆に寄り添ってください。

社会学部3年次生 児島七海さん

新設でのボランティアセンターのブースで説明してくれたのが三浦さんでした。私を次の副代表に、と推してくれたのも三浦さんで、楽しそうにしながら、常にスタッフの身近にいる三浦さんを見て、私もやってみようと思いました。運営や全体のことを考えるだけでも大変なのに、そんな素振りも見せず、一人一人に丁寧に接する姿勢は見習いたいと思います。社会人になった三浦さんからもますます刺激をもらえることが楽しみです。



関関COLORS(学生団体)に同時期に入部し、約2年間地域の活性化を共に行ってきました。学年は違っても互いに事業部のリーダーになったときは、悩みを相談し合って解決してきました。美結さんは関関COLORSを引退後、就職活動中にも新しい活動にチャレンジされて、アクティブでパワフルでアグレッシブだなと思いました。そんなところを尊敬しています、それを全力で行う姿に憧れます。これからも全力でいろんなことに挑戦してほしいです。



みんなで一緒に考えよう。関大誌上教室

将来を考える キャリアアップとは…



金属製品製造業及び計測機器メーカー/営業部 株式会社 山本金属製作所

酒井 重治さん 2006年経済学部 卒業

社会に出てからも学ぶ姿勢を忘れずに。
ゆっくりでも成長すれば、大丈夫です。

もともと文系の私が、就職活動をする中で「日本はモノづくりの国。私もモノづくりに携わる仕事をしたい」と思うようになりました。すでに数社から内定を得ていたのですが、理系分野で就職活動をやり直しました。

現在の職場、鉄の切削加工に特化した山本金属製作所は「いざれ営業職に就くとしても4~5年は現場を経験したい」という私の希望を唯一受け入れてくれた会社です。文系の人間を技術者として採用するのですから、あまり例のないことだと思います。技術者として現場で経験を積み、リーマンショックを機に、現職に変わりました。

「営業力強化」のための転属です。顧客からニーズを聞き出して、開発に生かせる営業職を面白いと感じています。現場での経験が、自社製品のアピールに役立ち、顧客も現場の方が多いので共感を得られやすいのも利点です。

私は中澤信彦教授のゼミで鍛えられたのですが、関大生の皆さんには、分からぬものを分かろうとする姿勢を今のうちに身に付けてほしいと思います。会社に入ると分からぬことだらけです。社会では、「学んだこと」よりも「学ぶ姿勢」が重要なと思います。私も新事業成功に貢献するため、今後さらに力を付けるつもりです。



OPINION OF PROFESSOR

キャリアセンター所長
商学部 宇恵 勝也 教授

私が学生であった頃は「終身雇用」という働き方が「刷り込まれていた」と思いました。しかしながら、近年においては「労働の移動性」が非常に高くなっています。働く側では「条件が良ければいつでも転職する」という考え方が一般的となっていますし、企業の側ではこのことを前提にした組織運営を進めています。そうした状況の中では、「雇用され得る能力」(employability)の習得は一層大切になります。なぜなら、職業生活に必要な能

力・知識・技能を身に付けることは、将来の選択肢を増やすとともに、自分自身の身を守ることにつながるからです。むかしから言われるように「人間一生勉強」(continuing education)ですね。また、職業生活と同じくらい大切なのが私的生活です。私的生活は、家庭生活(家事、育児、介護など)、社会生活(ボランティア活動など)、自分生活(心身のリフレッシュや自己啓発)の三つになります。私の生活が充実してこそ、職業生活が実り多きものとなり得るのです。卒業生の皆さんのが「社会化した自己実現人」として成長されることを心から期待しています。



旅行代理店/法人営業担当 株式会社 JTB西日本 神戸支店

かずや
糟谷 知徳さん 2014年社会学部 卒業

採用されたからには、自信をもって。
胸を張って上を目指しましょう。

留学の経験から、実際にやってこそ感じる現地の素晴らしさを伝える仕事に就きたいと思い、JTBに入社しました。

今は、法人営業として、企業へ社員旅行の提案やマラソン大会などスポーツ関連イベントの運営に携わっています。営業は既存のお客さまだけでなく、新規顧客の開拓が多く、対応してもらえないことも珍しくありません。だからこそ申込みにつながった際の喜びはひとしおで、誠心誠意サービスに努めます。

以前、担当した家族旅行のお客さまが、実は企業の役員の方で、私の仕事を評価してくださり、社員旅行の申込みに発展したことがあります。さあ

細かなサービスが成果につながるという好例だと思っています。海外へ行く機会も多いため、さらに英語力を強化することでのサービス充実を目指し、近くTOEICを受験する予定です。加えて当面は「オリンピック・ツアーの実現」、将来的には、人事部での採用や、社員教育という新たな分野へのチャレンジが私の目標です。

卒業生の皆さん、大学で得た友人関係を大切にしてください。私も関大バレーボールサークルの仲間とは今も交流し、力をもらいます。慣れない仕事に悩むときにも支えになるのは今まで築いてきた人間関係なのですから。



製造業/技術本部 株式会社 西島製作所

倉田 直幸さん 2011年理工学研究科システムデザイン専攻修了

夢は、海外でのフィールド・エンジニア。
そのための努力は惜しません。

就職活動時期の業界研究で市場の拡大が予測され、将来性の高い「水ビジネス」に興味を持ちました。大学での学びが生かせる分野、そして自分の力を存分に発揮できる場所を考えて、現在働いているポンプを中心とした事業を展開する西島製作所への入社を決めたのです。

今は、発電所などで使われる高圧ポンプの設計をしています。

職場では毎年、社員に対して希望調査が実施されますが、今回私は「将来、海外でフィールド・エンジニア」と回答しました。これは、海外でプラント工事や、機器の修繕作業をする時に、現場をまと

める指揮官です。ただ、この夢を叶えるためにはどうしても英語力が必要となります。そのため、現在は通勤時間などをを利用して独学で勉強しています。

会社には年に2回、TOEIC受験ができたり、社内英会話教室を格安で受講出来たりとバックアップ体制もあるので心強いですね。

今年、社会に出る皆さんには、これからつらいことが起きたとしても、ネガティブになるよりも、その経験が自分の成長の糧だと思って頑張ってほしいと思います。

私も日々、修業。常にチャレンジ精神で新しいことにトライし続けるつもりです。

次号のテーマは…

「あなたはちゃんと知っていますか？サミット『主要国首脳会議』について」

5月に三重県で伊勢志摩サミットが開催される予定です。次号(4月号)では、サミットを関大生はどう理解しているのか調査しました。

なるほど・ザ・関大!

卒業後も利用できる関大

卒業生の皆さんは卒業後も関西大学からさまざまなサポートが受けられます。

首都圏で仕事を始めるあなた。最初は友人や親睦会で安心ではありませんか。

そんな時、東京センターの「東京経済人俱楽部」をのぞきましょう。大阪弁が飛び交い、意外な人脈作りに役立ちます。

校友会の支部や海外組織も同様ですし、六甲山荘などのセミナーハウスで旧交を温めることもできます。

就職後、ひそかに新たな資格や仕事を目指すあなた。リードセンターやキャリアセンターは卒業後も結構使えそうですよ。

図書館や学生センターも同様です。それぞれの使い方などを紹介します。

卒業生が利用できる施設とサービス

卒業生の皆さんお待ちしています!

卒業生の輪にご参加を

校友会 【問い合わせ先】06-6368-0046~48

校友会は約44万人の校友(卒業生)からなる組織で、会員相互の親睦と母校の発展に寄与することを目的としています。その活動は学生の学術・文化・スポーツの活動を積極的にバックアップするとともに、校友と母校の懸け橋となる機関紙『関大』を発行しています。また社会貢献活動を行っている各地の支部への支援、全国から多数の校友が参加するスプリングフェスティバルの開催、大阪の夏の風物詩、天神祭で奉拝船「関大丸」を就航させるなどさまざまな親睦事業を行っています。また海外でも米国や中国・東南アジアなどに組織があり、現地での親睦活動や在学生の国際インナーシップに関する協力などを実施しています。

これらの様子は、校友会のウェブサイトやFacebookでも紹介していますので、ぜひご覧ください。



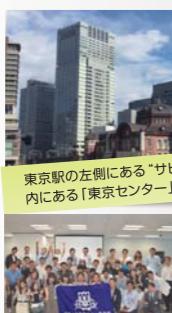
昨年12月22日、タイのバンコク市内で開かれた泰国千里会の忘年会には17人が参加し、歌謡競唱などで盛り上がりました

東京センター 【問い合わせ先】03-3211-1670

関西大学東京センターは東京駅日本橋口に直結したサピアタワーにあります。アクセスが良いことから、東京での仕事の中継点に使ったり、卒業生同士の集いに利用するには最適でしょう。さらには、「関西大学東京経済人俱楽部」やその「若手会」行事に参加して東京での人脈を広げてみてはどうでしょうか。

関西大学東京経済人俱楽部は2004年に設立され、会員は現在約160人。「総会」「交歓会」「勉強会」といった俱楽部会員・校友全般を対象とした行事の他に、専門分野ごとに部会(金融・税務部会)と次世代イノベーション部会)や若手会の行事が開かれています。

金融・税務部会は、税制の変化に伴い、より新しい



昨年6月、東京センターで開かれた新会員歓迎会

キャリアセンター 【問い合わせ先】06-6368-0347

進路登録およびOB・OG訪問時のお願い

卒業後の進路(就職先など)をキャリアセンターに報告していない人は、至急ご連絡をお願いします。また、キャリアセンターでは就職活動を行う在学生に、OB・OG訪問を勧めています。皆さんも関西大学の先輩として、後輩から相談を受ける機会があれば、ぜひ協力ををお願いします。

卒業生の就職活動・転職活動支援について

卒業後も就職活動を継続される方や転職を考えておられる方で、おむね卒業後5年程度までの方向を対象に就業支援サービスを展開しています。2016年3月からは梅田スクエアビル13階のキャリアセンター梅田オフィスで、株式会社マイナビと業務提携を行い、支援を開始します。なお、キャリアセンター梅田オフィスは2016年9月から梅田鶴野町に新設される梅田キャンパスに移転予定です。支援内容は以下の通りです。

- ①求人の紹介
- ②転職相談
- ③面接練習
- ④転職活動をされる方への無料セミナーの開催

*一日に相談できる人数に限りがありますので、事前にご連絡ください。

進路報告とOB・OG
訪問にご協力

詳しくはウェブサイトまで!

卒業後もキャリア形成を支援

イクステンション・リードセンター 【問い合わせ先】06-6368-0721

世の中のさまざまな仕事のスピードが飛躍的に上がり、かつグローバル化している現在、就職していくに新しい仕事になじむかも大切ですが、それと並行していくに「新たな職業能力を獲得するか」も以前にも増して重要になります。

そこでお勧めは母校のリードセンターです。各種の資格取得、国家試験の受験対策を、一般の方より安価な卒業生料金で利用できます。2014年からは海外滞在型の英語講座にも卒業生が参加できるようになりました。14年はメーカー勤務の花谷仁さん(社会学部、1990年卒)らが1週間参加しました。当時を花谷さんはこう振り返ります。

「ビジネスでの英語の必要性が増える中、日々の仕事でなかなか学習が継続できないのが悩みでした。母校の海外講座はわずか1週間でしたが、日常から離れて英語づけになる毎日で脳が活性化した気がします。もちろんこの期間だけで英語力は飛躍的にアップするわけではありませんが、学習継続と意識向上につながりました。また20歳以上違う学生との交流は新鮮で、学生時代に気持ちがリセットし、それもまた良かったです」

この英語講座にはこれまでに卒業生を含めて延べ84人が参加し、初年度はTOEICの点数が平均で142点(最高280点)もアップしました。今年度はフィジー、フィリピン(セブ島)、オーストラリア(シドニー)に各2週間滞在しました。

フィジーでは島全体が停電になったり断水したりと、日本では経験できない不便を感じたことと思います。フィリピンでは、キャンパス内の寮に宿泊しながら、平日は6:40から20:30までのスパルタ授業でスコアアップを実現し、週末はリゾート地らしく離島でシノーケリングを行う等メリハリのある生活を送りました。またシドニーでは、ホームステイ先から電車や路線バスを使って通学し、週末は世界遺産ブルーマウンテンズを観光する等、充実した2週間になりました。詳しくはセンターにお問い合わせください。



現地での実習の合間に、在学生と談笑する卒業生の花谷さん(右から2人目)



現地の教室で学ぶ学生ら(フィジー)

詳しくはウェブサイトまで!
<http://www.kansai-u.ac.jp/extension/index.html>

ゼミやサークルの
同窓会などに便利です

セミナーハウス 【問い合わせ先】教育後援会(校友・父母会館)1階 06-6368-0055

卒業後、校友となる皆さんは、関西大学の3つのセミナーハウス、「彦根荘(滋賀県)」「六甲山荘(兵庫県)」「白馬梅池高原ロッジ(長野県)」を利用できます。サクラの季節は彦根で、夏は六甲で涼風を、冬は白馬でスキーを満喫—というわけです。いずれも卒業生が家族連れの他、ゼミやサークルの同窓会に使っています。



「六甲山荘」

神戸市の北部に連なる国立公園六甲山の自然豊かな山頂近くにあり、山荘のテラスからは、100万ドルの夜景を一望することができます。食事のメニューもしゃぶしゃぶやさしきりなど好評で、かなりの予約で込み合う季節もあります。休日前夜に泊まり込んでゆっくり旧交を温め、翌日は神戸市内で買い物などをして帰宅する、というコースです。周辺には、人工スキー場、六甲山カンツリー・ハウス、六甲ガーデンテラス、六甲高山植物園が散在し、四季折々楽しむことができます。(2016年7月4日~9月2日はメンテナンスのため休館です)



「彦根荘」

琵琶湖の東湖畔にあり、窓からは、湖の刻々と変わりゆく四季の景色を眺望することができます。敷地内には桜の並木道があり、春には満開の桜を楽しむことができます。また、テニスコート(2面)や屋外バーベキュー場もあります。



「白馬梅池高原ロッジ」

自然豊かな長野県の北部、梅池スキーフィールドの麓にあり、冬にはスキーやスノーボード、春から秋にかけては日本でも有数の高層湿原「梅池自然園」のミズバショウ、ニッコウキスゲなど高山植物を楽しむことができます。別館もあり、雄大な自然の中で時間を忘れ、心身ともにリフレッシュしていかがでしょうか。

校友としての
図書館利用について

図書館 【問い合わせ先】総合図書館メインカウンター 06-6368-0266

卒業生の皆さん、手続きをすれば卒業後も関西大学の図書館を利用できます。①各キャンパスの図書館で申請、②申込時には現住所を確認できる公的機関発行文書類(運転免許証・健康保険証など)と利用券交付料金1000円が必要、③利用券の有効期限は当該年度内で、更新の手続きをすれば次年度以降の継続利用が可能(更新手続きは無料)、④利用券を紛失や破損された場合の再発行には交付料金1000円が必要です。詳しくは図書館ウェブサイトの「卒業生・学外の方へ」をご覧ください。



奨学金の返還について

学生センター 【問い合わせ先】奨学支援グループ 06-6368-1121(大代表)

奨学金の貸与を受けていた皆さんはご存知かと思いますが、貸与を受けた奨学生が先輩からの返還金により運用されていたのと同様に、今後は皆さんの返還金が後輩への奨学生の原資となります。返還方法などについては、それぞれの奨学生ごとに既に説明会が実施されており、「返還誓約書」の提出および「返還のしおり」などの受け取りも完了し、十分に理解していること思います。

返還の期日が近づくと、奨学生であった皆さんの手元には「返還のお知らせ」が送付されます。お知らせが手元に届かないために、連帯保証人に迷惑をかけたり、延滞利息を加算されたりすることのないよう、卒業後に異動(住所・氏名・連帯保証人の変更など)があれば、速やかに該当の機関へ変更届を提出してください。

長期にわたり著しく返還を怠っている場合は法的手段に訴えることも含め、厳しい措置が取られます。また、経済的理由などにより返還が困難になった場合は返還の猶予を願い出ることもできますので、事由が生じた場合は速やかに該当の機関へ相談してください。

卒業後の返還計画をしっかりと立て、延滞しないよう注意してください。

学部・研究科トピックス

法学部／法学研究科

明日へ

卒業される皆さん、4年って短かったでしょ。やはり残したことといっぱいあるでしょ。できたことよりやろうと思っていてできなかったことの方が多いかも。この際、この4年でできなかったこと、今の自分ができないことをはっきり確認しておきましょう。それが明日の課題になります。ぽんやりと満足して卒業していくてもらっちゃ困ります。ただし、ただの後悔なら無用です。いくらでも取り返しあつくのですから。リカバリの動機を抱いて卒業できれば、大学にいたことに意味はあったと言えるでしょう。

(学部長 葛原力三教授)

政策創造学部／ガバナンス研究科

社会に羽ばたく卒業生へ

ご卒業おめでとう。これから社会に旅立つのに、大学で身に付けた専門知識や思考方法が大いに役立つことでしょう。ただ、これからは理論ではなく、実践の世界です。異なる世代、異なる国々そして異なる価値観の人々とコミュニケーションを取らないといけません。まさに多様性を身もって体験すると思います。また、授けられる立場から、与える側に立場も変わります。でも慌てることはできません。皆さんが修得した定見により周囲から信頼を得て、会社を地域をして世界を大いに牽引してください。

(副学部長 石田成則教授)

文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

我が良き決意

少し季節外れな話ですが、フランス語で「新年の抱負」のことを、ma bonne résolutionといいます。直訳すると「我が良き決意」です。「今度こそ瘦せよう」とか、「恋愛するぞ」とか、決心や抱負というものは、なかなかうまくはいきません。ですが人は洋の東西を問わず、何かの節目に、何か「良きこと」を心に願うものなのです。門出にあたって皆さんも、何か胸に期すところがあるかと思います。成否はともかく、その良きことに向かって決然と走り出してください。卒業おめでとう。

(副学部長 友谷知己教授)

経済学部／経済学研究科

卒業される皆さんへ

ご卒業おめでとうございます。経済学部ではゼミや卒業論文が必修となっているので、皆さんにとってそのための調査や研究が大変だったかもしれません。しかし必要な単位を取得したからといってではなく、自分独自の論文を書いて卒業するというのは、社会へと卒立つ学生時代最後の幕引きとしてふさわしく、人生の大きな記念碑になったのではないでしょうか。この卒業論文や大学時代のさまざまな経験、思い出などを胸に社会人として羽ばたいてください。

(学部長 良永康平教授)

各学部・研究科のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

商学部／商学研究科

千里山の4年間

商学部でビジネスを学んだ4年間は、これから皆さんの人生にとってどのようなものとなるでしょうか。一生の中で最も多感な二十歳前後の4年間ですから、今振り返ってみれば、達成感もあれば、悔いも反省もあるでしょう。過去に経験した事実そのものを変えることはできませんが、その意味付けはこれから皆さんのがいかなる人生を歩むかによって大きく変わってきます。千里山での学生時代が皆さんのお晴らしい社会人生活の土台となることをわれわれは期待しています。

(学部長 杉本貴志教授)

社会学部／社会学研究科

卒業生への餞

ご卒業おめでとうございます。4年の月日はとても早く過ぎたと感じられるでしょう。やはり残したことの方が多いかもしれません。「歳月人を待たず」を実感しながら、多くの人が卒業し、今日、皆さんのが卒業します。経験を積み、知識を蓄え、人的ネットワークを築いて、それぞれの進路に向かいます。活躍と輝きが求められる時代に、皆さんのが社会学部で培った力を十分に発揮し、存分に活躍し、輝くことを期待してやみません。健闘を祈ります。

(学部長 府場拓司教授)

専門職大学院トピックス

会計専門職大学院

公認会計士試験の合格祝賀会を開催

2015年12月19日に、公認会計士の合格祝賀会を開催しました。会計専門職大学院からは9人の合格者を輩出することができました。合格した在学生および修了生の皆さん努力に、心から敬意を表します。また、これから修了式の時期がやってきます。修了を控えた院生の皆さんには、どのようなキャリアを歩む場合にも、健康に気を付けて、たゆまず学ぶ姿勢を持ち続けてほしいと、教員一同、心から願っております。(入試主任 大西靖准教授)



併設校トピックス

関西大学北陽高等学校

人生の中の大きな転換期

ご卒業おめでとうございます。高校卒業は人生の中でも大きな転換期です。自分の将来を見つめ、自分自身を律していくなければなりません。努力次第で、いくらでも未来を変えることができます。夢を叶えるための努力を惜しまず、時間を大切にしてください。時間は確実に過ぎていき、二度と戻ってくることはありません。退屈に思える今であったとしても、それは人生において一度きりしかない、かけがえのない今なのです。二度とやってこない今のこの一瞬を大切してください。自分の希望する方向があるのに、何か理由をつけて自分の可能性を低く見積もることのないようにしてください。今後の人生は前進あるのみです。

(教頭 内田正人)

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

学問を修める最終段階(理工系3学部・理工学研究科の卒業)

年度末を目前とした1月・2月、理工系3学部および理工学研究科の皆さんにとって、いよいよ実社会に羽ばたくための最終段階を迎えます。この時期は、学部4年次生、博士課程前期課程2年次生の皆さんにとって、卒業論文や修士論文の執筆、公聴会の準備に追われる時期となります。

3月19日(土)・22日(火)には、卒業式・修了式が挙行されます。全学部卒業生約6,350人のうち、システム理工学部:約500人、環境都市工学部:約310人、化学生命工学部:約330人が

シナジーが大学とのファーストコンタクトとなります。当時は、「学部別相談コーナー」、「入試相談コーナー」、「キャンパスツアー」などが設けられ、高校生にとっては、自分の将来像を具体的に考える良い機会となることでしょう。在学生の皆さんには、このころ抱いていた気持ちを思い出し、初心を忘ることなく、大学生活を充実したものにしてほしいと思います。

(環境都市工学部副学部長 山本秀樹教授)

Attention 大学からの重要なお知らせ

2016年3月31日をもって関西大学を去られる専任教員を紹介します。

法学部	岡 徹 カライスコス・アントニオス 千藤 洋三
文学部	河田 悅一 日下 恒夫 野村 幸正
経済学部	大塚 忠 廣江 満郎
商学部	池島 正興 岩佐 代市

社会学部	佐藤 寛 常木 暎生
政策創造学部	眞鍋 俊二
外国語学部	アントニースティーヴン・ギブズ
社会安全学部	西川 和男 金子 信也
システム理工学部	大西 正視 鈴木 直
環境都市工学部	小田 廣和 島田 広昭

環境都市工学部	鈴木 三四郎 西形 達明
法科大学院(法務研究科)	芝池 義一

(敬称略)

大変お世話になりました。ありがとうございました。

関大トピックス

関大卒業記念フォトフレーム設置中!!

平成27年度の卒業式当日、千里山キャンパス悠久の庭で、関大卒業記念フォトフレームを設置しています。

フォトフレームでは、「一生関大人!」や「出会ったみんなに感謝!」などの吹き出しパネルを使った記念写真の撮影をすることができます。

卒業生の皆さんは、大学生活最後の思い出に、ぜひお立ち寄りください!



昨年度の様子

石田光宏さんと宮原知子さんが「第59回関西スポーツ賞」を受賞

1月18日に第59回関西スポーツ賞の表彰式が行われ、体育会野球部の石田光宏さん（経4）、関西大学高等部の宮原知子さん（3年生）が個人賞を受賞しました。関西スポーツ賞とは、関西を拠点にこの1年活躍した選手やチームなどが表彰されるもの。石田さんは関西学生野球リーグで25年ぶり、史上10人目の通算30勝を達成し、宮原さんは世界フィギュアスケート選手権2位、NHK杯優勝、ISUグランプリファイナル2位、全日本フィギュアスケート選手権連覇などの輝かしい功績により選出されました。

石田さんは社会人チームの名門、東京ガス硬式野球部に入部が内定し、1月より練習を開始しています。「東京ガスを日本一にし、2年後にはドラフト1位で声が掛かる選手になりたい」と、宮原さんは関西大学文学部に進学し「勉学との両立を図りながら、2年後の平昌オリンピック出場を目指します」と、それぞれ意気込みを語りました。

新たなステージに羽ばたく2人とともに、皆さんも輝かしい新生活をスタートさせましょう。



石田さん



宮原さん

社会安全学部・河田惠昭教授が最終講義を行いました。

高槻ミューズキャンパスで1月13日、社会安全学部・河田惠昭教授の最終講義を開催しました。

河田教授は社会安全学部の初代学部長として、学部の開設から発展に大きく貢献。また、政府の中央防災会議における複数の専門調査会で座長を務めるなど、日本の防災分野において現在も幅広く活躍しています。

最終講義では、学生・関係者ら約550人が聴講。「私が40年間挑戦した防災・減災・縮災の実践的研究とこれから」と題し、10年の節目ごとに河田教授のこれまでの歩みを振り返りました。

河田教授は「阪神・淡路大震災では自身の研究成果がほとんど役に立たず、防災・減災研究のトップランナーとしてのプライドを折られた。その経験を契機に実践的研究の必要性を理解し、災害に強い社会づくりを目指した」と話し、多様な分野の研究との連携や情報連携の重要性などを説きました。さらに、防災省創設に向けて、日本の防災体制の構築と国難災害の縮災の実現に取り組んでいきたいと、今後の研究活動の展望を示しました。

講義は、河田教授の獨特でユーモアあふれる言い回しによって何度も笑いが起こるなど終始和やかな雰囲気のなか進み、最後に、同学部・研究科の発展に向けて「学問・研究に志と勇気を持って挑戦してほしい」と、学生・教職員に力強く呼び掛けました。講義終了後は、教え子である学生から花束が贈呈され、会場からの盛大な拍手に包まれました。



よもやまばなし

関大人四方山話 ◆「ダイバーシティー」経済学部 大塚 忠教授



関西大学経済学部に勤めて40年経つ。演習生を中心に思い出となっていることが多い。最初の演習生が卒業したのはオイルショックの翌年で、よい就職先は少なく、卒業コンパスで元気なのは、スーパーに入り、将来は店長を目指すという学生だった。ただ会社で勤め上げる展望は持てなくとも、生活力はたくましく、明るいのが多かった。故郷に帰り、塾の講師や不動産鑑定士をして、一家を支えている者もいる。その後の卒業生の就職先は、パブル崩壊やリーマンショックなどを経ても結構大企業が多くなった。特に、トヨタに関連したテーマを取り上げるようになってからは、自動車関連の大会

に就職する学生が多くなった。女子の演習生でも、就職先が自動車部品メーカーでかつては男性の仕事だった生産管理業務を任される者が出てきた。近年のダイバーシティー経営の影響である。これが今は、先進国並みに女性の管理職を生み出すところまで進み、それを可能にすべく、昇進や配置に障害はないか検討され始めている。多様化したメンバーに公平処遇の原理があまねく適応されれば、年功制に基づくかつての日本の経営は維持できなくなるだろう。大きく変わる職場環境にたじろぐことなく適応していくほしい。

編集後記

私の3歳の娘は幼児向け番組の影響で「為せば成る為さねば成らぬ何事も成らぬは人の為さぬなりけり」と毎日歌い踊ってくれます。もともと江戸中期の米沢藩主・上杉鷹山の名言で、今や私の座右の銘の一つとなっていますが、これは関西大学が教育理念の一つとして掲げる「考動力」にどこかしら通じている気がします。卒業される皆さんが関西大学で培った「考動力」を武器に、社会という新しい舞台でいつそう飛躍されることを願ってやみません。

(広報委員・経済学部教授・中澤信彦)



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日: 2016年3月19日(年9回発行)

発行: 関西大学広報委員会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

電話: 06-6368-1121 (大代表)